

需給ひっ迫への対応 ～需給関連情報の概要及び発信について～

2022年11月21日
電力広域的運営推進機関

- ◆ 本機関では、広域予備率（kW）に基づき、電力需給ひっ迫が見込まれる場合には、国や一般送配電事業者と連携して対策を実施しています。
- ◆ また、今冬についても、電力需給ひっ迫への備えとして、11月11日から冬季のkWhモニタリングを開始しており、今後、kWモニタリングおよびkWh余力率管理についても公表を開始いたします。
- ◆ これらの公表は、需給変動や電源トラブルなどによる需給バランス悪化を早期に捉えたうえで、各事業会社様に情報発信や対策を講じていただくために実施するものです。
- ◆ 本日は、これら取り組みの解説と数値の意味、情報の掲載箇所等についてご説明させていただきます。

1. 電力需給バランスに関する情報発信

◆ 今夏より、週間・前日・当日の広域予備率に加え、**前日16時目途／前々日18時目途に公表する電力需給ひっ迫警報・注意報／準備情報の運用を開始。**

種類	定期的にシステム公表	需給ひっ迫が 予見される場合に算定		定期的にシステム公表	
	週間	前々日 (準備情報用)	前日 (警報・注意報用)	前日	当日
公表タイミング	毎週木曜日夕方	前々日18時目途 (※準備情報発出時のみ)	前日16時目途 (※警報・注意報発出時のみ)	毎日18時ごろ	当日30分ごとに自動更新
公表内容	翌週・翌々週の 日別の最大需要・ 最小予備率時の2 点の広域予備率	翌々日の最小予備 率時の広域予備率 で、準備情報の発 出を判断	翌日最小予備率時の 広域予備率で警報・ 注意報の発出を判断	翌日30分ごとの 48点の広域予 備率	当日30分ごとの48 点の広域予備率

→

※スポット取引の結果などBG計画を反映した前日段階の広域予備率とは用いるデータは異なるため「エリア予備率」と整理している。広域機関においてシステム外の対応により均平化など広域予備率と同じ計算を行うことが可能となったため、ここでは分かりやすさの観点から「広域予備率」と呼ぶ。

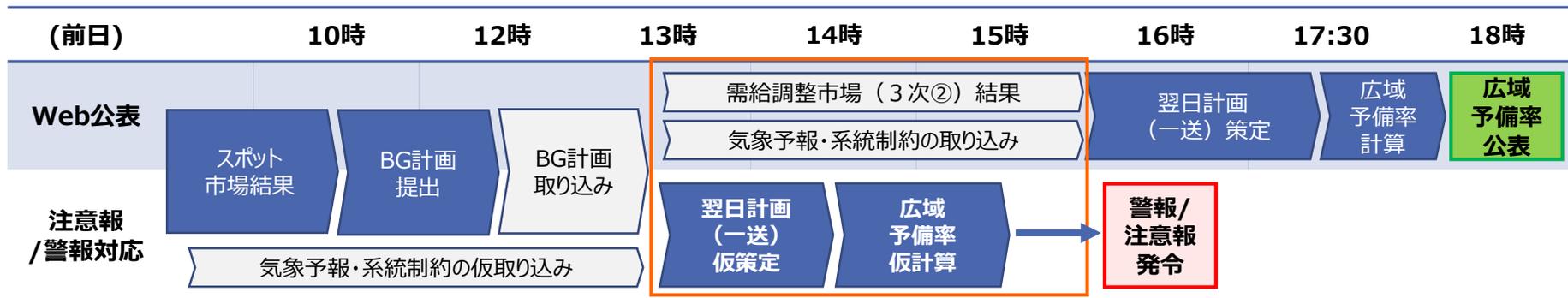
2. 電力需給ひっ迫時の対応

2 電力需給ひっ迫時の対応

電力需給ひっ迫警報・注意報（前日）、準備情報（前々日）の発信

- ◆ **前日時点で、広域予備率3%未満の場合に電力需給ひっ迫警報が、広域予備率が3%～5%未満の場合に電力需給ひっ迫注意報が発令される。**
- ◆ **また、前々日時点で、広域予備率※が5%を下回る見通しとなった場合には、電力需給ひっ迫準備情報が発信される。**

<前日の広域予備率の算定イメージ>



算定する時点の違いで、需要、供給の諸元、追加供給力対策の反映の違いにより、16時の警報/注意報時の広域予備率と、Web等で公表する広域予備率の数値は異なる。

※スポット取引の結果など、BG計画を反映した前日段階の広域予備率とは用いるデータが異なるため「エリア予備率」と整理している。広域機関においてシステム外の対応により均平化など広域予備率と同じ計算を行うことが可能となったため、ここでは分かりやすさの観点から「広域予備率」と呼ぶ。

2. 電力需給ひっ迫時の対応 広域予備率の公表

- ◆ 電力需給ひっ迫注意報が発令された本年6月には、前日夕方にプレスブリーフィングを実施。広域機関では広域予備率の算定結果や講じた対策などについて説明。

6月30日の前日段階16時段階の広域予備率(6月29日公表)

時刻	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州
08:00 ~ 08:30	23.4	23.4	14.8	19.6	19.6	19.6	19.6	20.3	20.5
08:30 ~ 09:00	17.9	17.9	8.7	14.6	14.6	14.6	19.5	22.2	20.9
09:00 ~ 09:30	16.7	16.7	5.8	14.4	14.4	14.4	19.3	23.5	21.4
09:30 ~ 10:00	17.6	17.6	5.7	14.4	14.4	14.4	20.2	21.4	22.2
10:00 ~ 10:30	18.7	18.7	5.7	14.4	14.4	14.4	21.5	21.5	21.5
10:30 ~ 11:00	18.0	18.0	5.6	14.4	14.4	14.4	21.9	21.9	21.9
11:00 ~ 11:30	18.8	18.8	5.6	14.4	14.4	14.4	21.3	21.3	21.3
11:30 ~ 12:00	18.0	18.0	5.6	14.4	14.4	14.4	21.5	21.5	21.5
12:00 ~ 12:30	21.2	21.2	5.5	14.4	14.4	14.4	22.9	25.1	22.9
12:30 ~ 13:00	22.1	22.1	5.5	14.3	14.3	14.3	22.5	25.3	22.5
13:00 ~ 13:30	17.7	17.7	5.5	14.3	14.3	14.3	19.7	20.2	19.7
13:30 ~ 14:00	15.1	15.1	5.5	14.2	14.2	14.2	17.6	18.3	17.6
14:00 ~ 14:30	14.3	14.3	5.5	13.1	13.1	13.1	16.8	19.3	16.8
14:30 ~ 15:00	12.2	12.2	5.5	12.6	12.6	12.6	16.2	22.1	16.2
15:00 ~ 15:30	12.4	12.4	5.5	12.6	12.6	12.6	15.8	24.5	15.8
15:30 ~ 16:00	9.4	9.4	5.4	11.4	11.4	11.4	15.6	21.4	15.6
16:00 ~ 16:30	8.5	8.5	4.5	10.6	10.6	10.6	15.5	17.1	15.5
16:30 ~ 17:00	7.2	7.2	3.2	10.1	10.1	10.1	15.1	15.1	15.1
17:00 ~ 17:30	8.0	7.6	5.7	11.9	11.9	11.9	14.6	14.6	14.6
17:30 ~ 18:00	7.7	7.7	5.7	11.4	11.4	11.4	11.9	11.4	11.9
18:00 ~ 18:30	7.2	7.2	5.8	8.9	8.9	8.9	8.9	8.9	8.9
18:30 ~ 19:00	7.4	7.4	6.0	8.9	8.9	8.9	8.9	8.9	8.9
19:00 ~ 19:30	7.5	7.5	6.0	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
19:30 ~ 20:00	9.0	9.0	6.6	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9	12.9
20:00 ~ 20:30	7.2	7.2	7.1	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4	13.4
20:30 ~ 21:00	9.4	9.4	6.1	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3
21:00 ~ 21:30	11.1	11.1	6.2	15.1	15.1	15.1	15.1	15.1	15.1
21:30 ~ 22:00	15.3	15.3	6.4	15.1	15.1	15.1	15.1	15.1	15.1
22:00 ~ 22:30	22.0	22.0	5.0	15.1	15.1	15.1	15.1	15.1	15.1
22:30 ~ 23:00	24.3	24.3	5.1	15.5	15.5	15.5	15.5	15.8	15.5
23:00 ~ 23:30	26.6	26.6	8.1	15.3	15.3	15.3	15.3	17.3	15.3
23:30 ~ 24:00	28.9	28.9	13.6	17.5	17.5	17.5	17.5	21.1	17.5

2. 電力需給ひっ迫時の対応 追加供給力対策

◆ 電力需給ひっ迫時には広域予備率（kW）に応じて、広域機関及び一般送配電事業者が連携して追加供給力対策を実施。

【参考】追加供給力対策について

- 各種追加供給力対策の前から実需給開始までに検討する対策^{※1}の順序と実施判断基準の予備率については以下のとおり。
- また、調整の見通しがたったものから随時予備率に加味していく。



※1 対策の実施の検討においては、発動回数制限やその時の電力需給ひっ迫割合等も踏まえ判断しており、必ずしも同じ順番で検討しないことがある。

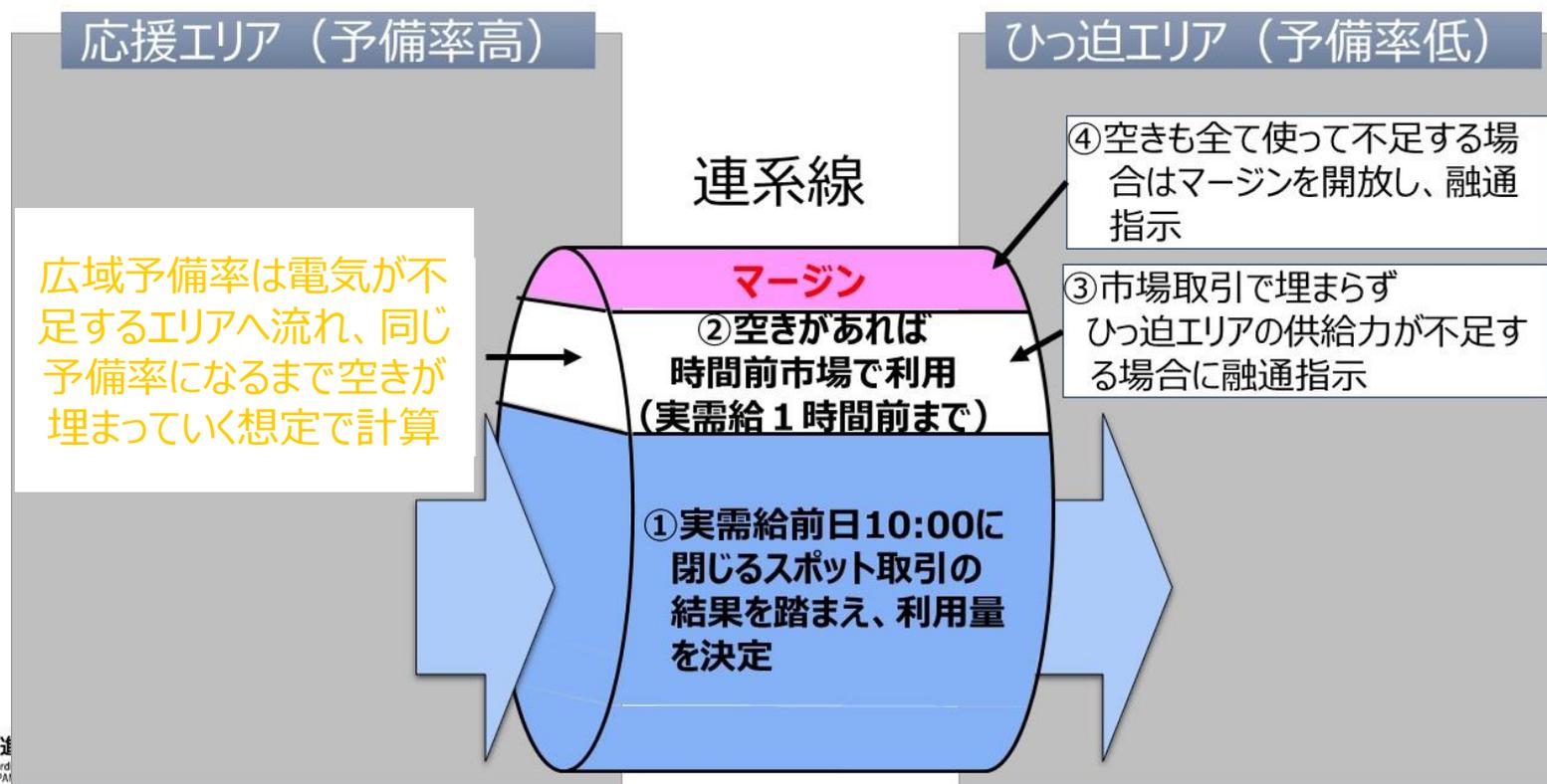
※2 電源Ⅱとは、小売電気事業者の供給力など一般送配電事業者の調整力の相乗りとなる電源。

※3 水力両用機は小売事業者が供給力調達した発電機であるため、本対策の発動に関しては、連系線を活用できない場合に小売電気事業者の承諾を得て供給エリアを切り替えて使用する。

2. 電力需給ひっ迫時の対応

連系線を活用した融通指示とひっ迫時の容量拡大に関する運用

- ◆ 電力需給ひっ迫発生時の追加供給力対策には、電源 I'などを各エリアの一送が行う対策と、広域機関が行う他エリアからの融通指示がある。
- ◆ 他エリアからの融通は連系線の空きがあれば**時間前市場等の取引で極力活用**することが基本。また、**応援エリアの需給状況も踏まえて融通量が決まる**ことから**実需給に近い段階（概ね2時間前）に融通指示**を行う。
- ◆ また、マージン使用など停電を抑えるための機能を活用する場合にも、実需給に近い段階で判断することで、リスクを最小化することが基本となる。



3. 広域予備率web公表システム

※説明会では実際のHPを使ってご説明

電力広域的運営推進機関ホームページ（トップページ）

<https://www.occto.or.jp/>

②クリック

English お問い合わせ
検索 専用システム

→ 系統情報サービス

＝ 連系線情報

→ 再エネ出力抑制検証結果

＝ 需給状況悪化時の対応

→ 災害時連携計画・災害等復旧費用の相互扶助制度

発電事業者 小売事業者 送配電事業者 容量市場関係の方 再エネ関係の方

広域機関について 各種手続き

当機関からのお知らせ

かいせつ 電力ネットワーク

①クリック

系統情報サービス・でんき予報・広域予備率Web公表システム

<https://www.occto.or.jp/keitoujouhou/index.html>



● 系統情報公表

－ 系統情報サービス

電力系統利用に関する情報は、以下よりご確認ください。

[系統情報サービス](#)  **クリック**

公表情報に関する資料は、以下よりご確認ください。

- > [電力使用状況（でんき予報）の閲覧方法](#)
- > [本機関が公表する系統情報の項目等](#)  (160KB) (2022年4月6日)
- > [一般送配電事業者等が公表する系統情報の項目等](#)  (207KB) (2022年4月6日)

－ 広域機関システム操作マニュアル 系統情報公表（一般用）

広域機関システムの系統情報公表機能により本サービスを提供しています。画面操作については、以下のマニュアルをご覧ください。

広域ブロック情報

広域ブロック情報(翌日・当日)

2022年06月14日補正料金算定インデックスが更新されました。

2022年06月14日翌日需要予想・ピーク時供

週間
翌日・当日

キ一情報
-

対象年月日
2022/06/14
~
2022/06/14
対象断面
 翌日 当日

条件クリア
検索

検索結果
-

対象年月日	時刻	ブロックNo.	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄	広域ブロック需要 (MW)	広域ブロック供給力 (MW)	広域ブロック予備力 (MW)	広域予備率 (%)	広域使用率 (%)
2022/06/14	02:30	1	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	66,969.482	81,066.516	14,097.034	21.05	82.61
2022/06/14	02:30	2	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	7,379.500	9,179.906	1,800.406	24.40	80.39
2022/06/14	02:30	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	914.000	1,437.672	523.672	57.29	63.58
2022/06/14	03:00	1	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,786.000	3,293.000	507.000	18.20	84.6C
2022/06/14	03:00	2	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	73,141.056	88,082.066	14,941.010	20.43	83.04
2022/06/14	03:00	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	935.000	1,437.674	502.674	53.76	65.04
2022/06/14	03:30	1	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,880.000	3,438.000	558.000	19.38	83.77
2022/06/14	03:30	2	-	○	○	○	○	○	○	○	○	-	74,512.888	89,044.108	14,531.220	19.50	83.68
2022/06/14	03:30	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	898.000	1,438.000	540.000	60.13	62.45
2022/06/14	04:00	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	78,606.984	93,716.988	15,110.004	19.22	83.88
2022/06/14	04:00	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	910.000	1,438.386	528.386	58.06	63.27
2022/06/14	04:30	1	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	79,402.414	94,867.620	15,465.206	19.48	83.7C
2022/06/14	04:30	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	897.000	1,437.344	540.344	60.24	62.41

1 / 2 ページ
前へ
次へ

【広域ブロック情報(翌日・当日)】 4月7日13時現在 東京電力パワーグリッド株式会社のシステム改修が終了し、補正料金算定インデックス情報が正常になっております。

注:2021年度に関しては試算値となります。

2022年06月14日 17時56分更新
注意事項

CSV保存(補正料金算定インデックス)
CSV保存(広域ブロック情報)
終了

こちらにコメントが入ることがありますので
記載内容にご注意ください。

広域予備率情報

<https://web-kohyo.occto.or.jp/kks-web-public/>


[広域予備率Web公表システム](#)
[ホーム](#)
[お知らせ](#)
[情報ダウンロード](#)
© 2022 OCCTO.

広域予備率情報

広域予備率
エリア予備率

2022/06/09(木) 15:30～16:00

広域ブロックNo.1

北海道～九州

広域予備率 **22.64%**

広域ブロックNo.2

沖縄

広域予備率 **62.19%**

表示範囲 当日・翌日 週間

2022/06/09 ⏪ 検索

表示項目 広域予備率[%]

	北海道	東北	東京	中部	北陸
04:00	13.84	19.18	19.18	19.18	19.18
04:30	14.25	18.83	18.83	18.83	18.83
05:00	18.91	18.91	18.91	18.91	18.91
05:30	16.37	19.31	19.31	19.31	19.31
06:00	20.67	20.67	20.67	20.67	20.67
06:30	20.66	20.66	20.66	20.66	20.66
07:00	19.85	19.85	19.85	19.85	22.15
07:30	18.84	19.81	19.81	19.81	24.74
08:00	20.64	20.64	20.64	20.64	26.36
08:30	20.49	20.49	20.49	20.49	25.08
09:00	18.15	18.15	18.15	18.15	25.06

カーソルが合うと表示が消えます

広域予備率情報

<https://web-kohyo.occto.or.jp/kks-web-public/>

OCCTO 広域予備率Web公表システム ホーム お知らせ 情報ダウンロード © 2022 OCCTO.

広域予備率情報

2022/06/09(木) 16:00～16:30

初期設定：広域予備率

広域ブロックNo.1	広域ブロックNo.2
北海道～九州	沖縄
広域予備率 23.27%	広域予備率 61.31%

北海道

東北

クリック

広域予備率情報

<https://web-kohyo.occto.or.jp/kks-web-public/>

広域予備率Web公表システム ホーム お知らせ 情報ダウンロード © 2022 OCCTO.

表示範囲: 当日・翌日 週間
 2022/06/09

表示項目: 広域予備率[%]

条件選択

- ・翌日分は18時以降確認可
 (注. 警報・注意報時はトップページ参照。数値が異なります。)
- ・週間情報については、精度が低いことから取扱注意
 (逐次更新も実施しないデータとなります)

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
04:30	14.25	18.83	18.83	18.83	18.83	18.83	18.83	18.83	18.83	79.94
05:00	18.91	18.91	18.91	18.91	18.91	18.91	18.91	18.91	18.91	79.71
05:30	16.37	19.31	19.31	19.31	19.31	19.31	19.31	19.31	19.31	79.25
06:00	20.67	20.67	20.67	20.67	20.67	20.67	20.67	20.67	20.67	80.18
06:30	20.66	20.66	20.66	20.66	20.66	20.66	20.66	20.66	20.66	78.13
07:00	19.85	19.85	19.85	19.85	22.15	22.15	22.15	22.15	22.15	72.96
07:30	18.84	19.81	19.81	19.81	24.74	24.74	24.74	24.74	24.74	67.64
08:00	20.64	20.64	20.64	20.64	26.36	26.36	26.36	26.36	26.36	60.28
08:30	20.49	20.49	20.49	20.49	25.08	25.08	25.08	25.08	25.08	53.06
09:00	18.15	18.15	18.15	18.15	25.06	25.06	25.06	25.06	25.06	48.02
09:30	17.22	17.22	17.22	17.22	26.60	26.60	26.60	26.60	26.60	44.03

数値は当該エリアを含むブロックの広域予備率
 同じ数値になっているエリアが同一ブロックとなる。
 (融通等の実施により同一の予備率とすることが可能なエリア)

広域予備率情報

https://web-kohyo.occto.or.jp/kks-web-public/

広域予備率Web公表システム ホーム お知らせ 情報ダウンロード © 2022 OCCTO.

広域予備率情報

表示範囲 2022/06/10 検索

表示項目 広域予備率[%]

	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
10:00	16.95	16.95	16.95	22.01	24.99	24.99	24.99	24.99	24.99	55.04
10:30	16.65	16.65	16.65	23.87	23.90	23.90	23.98	23.98	23.98	53.82
11:00	16.83	16.83	16.83	23.64	23.64	23.64	23.64	23.64	23.64	53.14
11:30	16.70	16.70	16.70	23.36	23.36	23.36	23.36	23.36	23.36	52.57

広域予備率Web公表システム ホーム お知らせ 情報ダウンロード © 2022 OCCTO.

お知らせ

こちらのページにコメントが入ることがありますので 記載内容にご注意ください。

更新日時		PDF
2022/03/24 10:00	2022年3月31日分までの値は参考値として公表いたします	
2022/03/22 15:48	2022年度の週間計画における指定時刻の指定及び公表について	
2022/03/22 15:47	広域予備率Web公表システム操作マニュアル(一般利用者用)	

4. 電力需給モニタリング

電力広域的運営推進機関ホームページ（トップページ）

<https://www.occto.or.jp/>

The screenshot shows the OCCTO homepage with a navigation menu on the left and a main content area. The navigation menu includes links for English, お問い合わせ (Contact Us), 検索 (Search), 専用システム (Special System), 広域機関について (About OCCTO), 各種手続き (Various Procedures), and 当機関からのお知らせ (Information from OCCTO). The main content area features a banner for "2022年度冬季の電力需給モニタリングについて" (About 2022 Winter Electricity Demand Monitoring). The text in the banner states that monitoring is being implemented for this winter, with kWh monitoring (2 months ahead) updated regularly. A red box highlights the text "詳細はこちらからご覧ください。" (Please see details from here), with a red arrow pointing to it and the annotation "①矢印クリックで表示変更" (Click the arrow to change the display). Another red box highlights the word "クリック" (click) in the text "②クリック" (Click), with the annotation "②クリック" (Click).

OCCTO
電力広域的運営推進機関

English お問い合わせ
検索 専用システム

広域機関について
各種手続き
当機関からのお知らせ

2022.11.11 2022年度冬季の電力需給モニタリングについて

今冬の電力需給についてモニタリングを実施しております。
kWhモニタリング（2か月先のkWh余力）を定期的に更新し、情報を発信
しておりますので、供給力の確保などにご活用ください。

②クリック

詳細は[こちら](#)からご覧ください。

①矢印クリックで表示変更

電力広域的運営推進機関ホームページ（トップページ）

2022年度冬季の電力需給モニタリングについて | お知らせ | 電力広域的運営推進機関ホームページ (occto.or.jp)



電力広域的運営推進機関
Organization for Cross-regional Coordination of
Transmission Operators, JAPAN

Google 提供



ホーム

広域機関とは

広域機関システム
計画提出

スイッチング
30分電力量

需要想定
供給計画

広域系統長期方針
整備計画

系統アクセス

容量市場・
発電設備等の
情報掲示板

トップ > お知らせ > 需給状況悪化時の対応 > 2022年度冬季の電力需給モニタリングについて

更新日：2022年11月11日（掲載開始日：2022年11月11日）

お知らせ

- ▶ 需要想定
- ▶ 供給計画
- ▶ 広域系統長期方針・整備計画
- ▶ 定款・業務規程・送配電等業務指針の策定・変更
- ▶ 系統アクセス
- ▶ スwitching支援システム利用状況
- ▶ 運用容量・マージン
- ▶ 再生可能エネルギー発電設備の出力抑制に関する検証結果
- ▶ 需給状況悪化時の対応

2022年度冬季の電力需給モニタリングについて

需給変動や電源トラブルなどによる需給バランス悪化を早期に捉え、情報発信や対策を講じるための取り組みとして、今冬のkW及びkWhの需給バランスモニタリングを実施・公表いたします。

各評価結果については定期的に本ページにてお知らせいたします。

※今冬のkWモニタリング、及びkWh余力率管理は12月上旬より公表予定

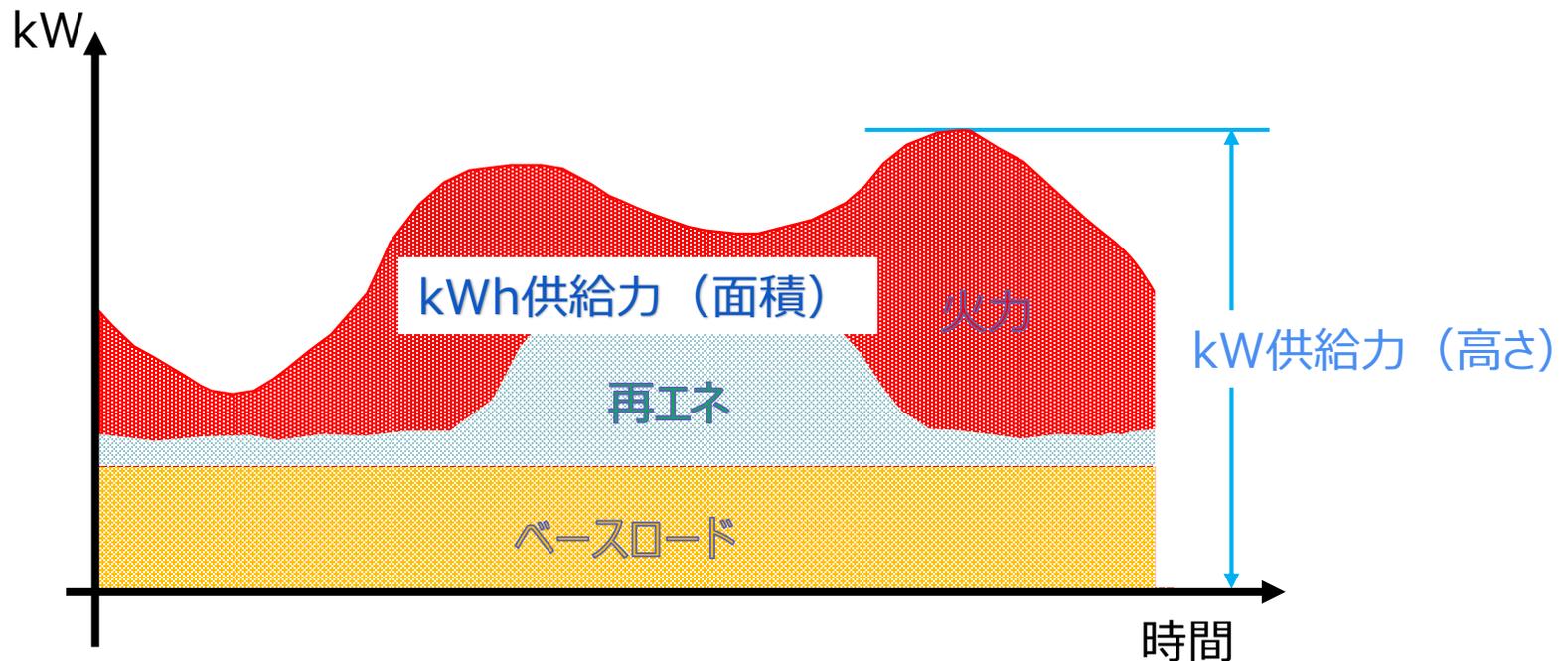
1. kW面からの電力確保状況（※12月上旬より、毎週公表予定）

- ・ 気象予報を踏まえた需要想定や発電機の計画外停止状況を監視し、需給バランスを確認します。
- ・ 具体的には、直近の気象予報により策定される週間需給予想をもとに、需要上振れ（厳気象H1需要等のリスクケース）や供給力増減等の変化も加味しつつ、必要な供給力を確保できているか、週単位での需給バランスを予備率として確認します。
- ・ 需給バランスの悪化が予見された場合には、国や一般送配電事業者と連携し需給対策を講じます。

2. kWh面からの電力確保状況

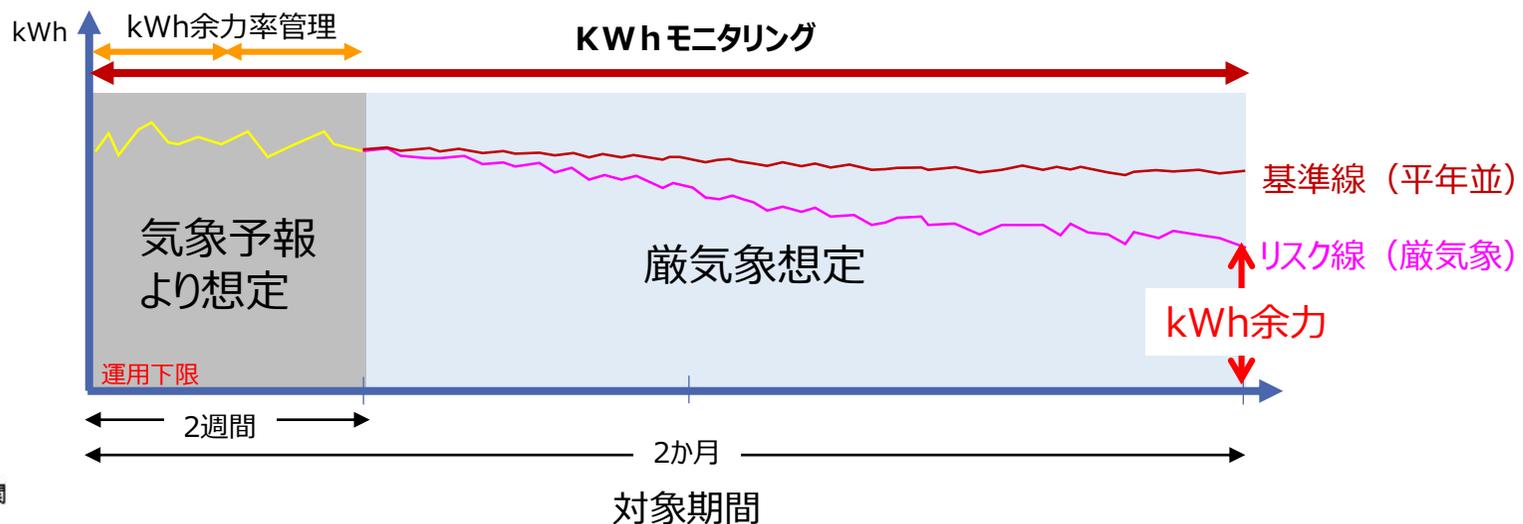
- ・ 当日や翌日の瞬間的な供給力を把握するkWと異なり、一定期間を見通して、火力電源の燃料に基づく供給力（電力量：kWh）の情報を収集し、需要変動等のリスク発生時も想定した供給力の確保状況を確認します。

- ◆ 従来の電力需給検証などでは、発電する設備（発電所等）の**供給能力（いわゆる「kW」）**を中心として、**適切な予備率が確保されているかを評価**。
- ◆ 一方、LNGをはじめとした燃料の需給がタイトになることにより、電力需要に対して、**供給できる電力量（いわゆる「kWh」）が不足**することでも、電力需給がひっ迫する。
- ◆ 広域機関では昨今の電力需給の厳しさを踏まえ、昨年度冬季からkW・kWhの両面で供給力の確保状況などのモニタリングを実施している。



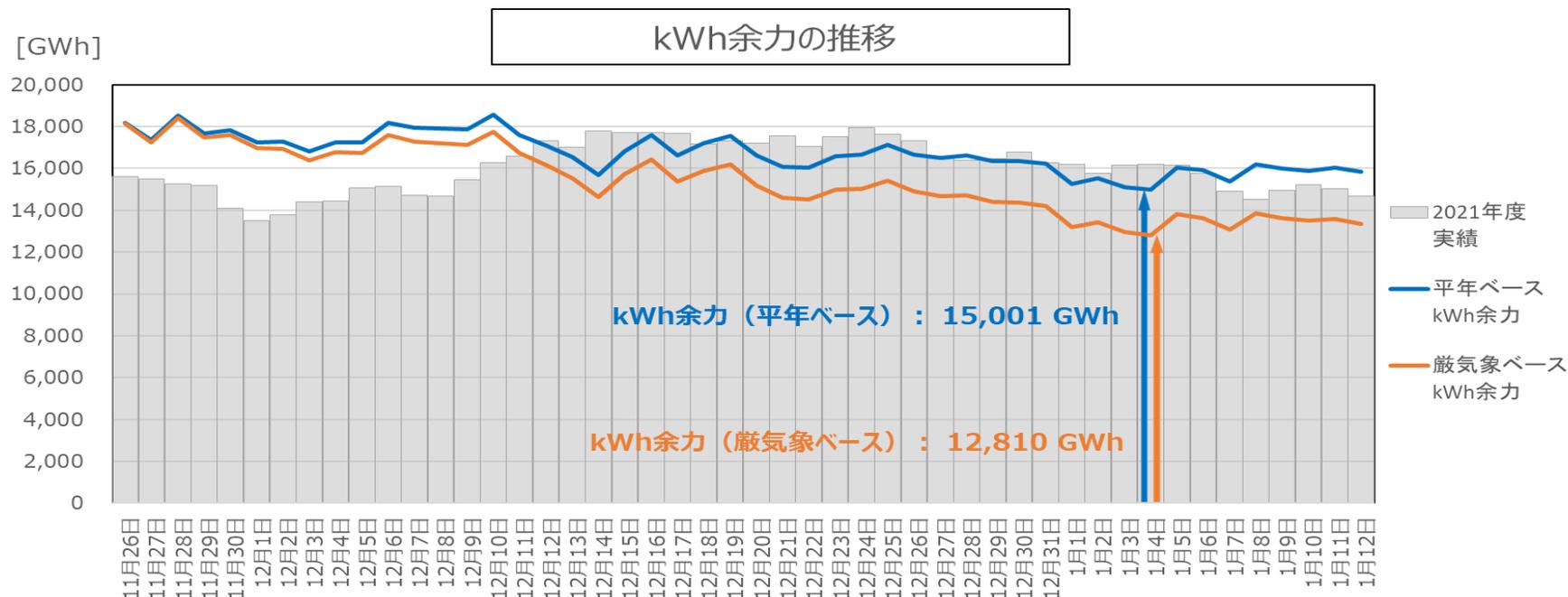
- ◆ kWh対策の第一歩は**早い段階でkWh供給力を確認**し、小売電気事業者や発電事業者に対して、ひっ迫の可能性などに対する適切な情報を公表すること。
- ◆ 個社の在庫調達状況だけでは判断が難しかったが、**日本全体でのkWhバランスを評価**することで、小売による電力確保や発電事業者における追加の燃料調達などの行動を促すことができる。
- ◆ このため、**2か月先までの動向を確認するkWhモニタリングを定期的**に実施。
- ◆ 6月下旬からは、直近の気象予報をベースとした燃料消費想定から**2週間先まで管理するkWh余力率管理を実施**することで、需給ひっ迫の発生が予見される場合には至近で実施可能な需給対策を講じることが可能となっている。

kWh余力率管理とKWhモニタリングにおける日別の余力推移（イメージ）



4. 電力需給モニタリング kWhモニタリング（対象期間:11/26～1/12）の結果

- ◆ 2か月先までの厳気象を想定した電力消費量に対して、2か月後の**kWh余力は12,810GWh**となる見込み。
- ◆ このkWh余力は、対象期間の**平均電力消費量の5.0日分に相当**。
- ◆ 昨年度と比べ足下のkWh余力は高い水準だが、今後の電源の計画外停止、需要の増加、燃料調達状況で、大きく変動することに注意が必要。
 ※ 例えば、大規模ベースロード電源（100万kW）が停止することで1,350GWh程度、太陽光、風力の出力が10%低下すると1,200GWh程度の余力減少が見込まれる（ともに60日間の停止または出力低下で換算）。



- ◆ 直近の気象予報をベースとした燃料消費想定に基づき、実需給までに適正な供給力 (kWh) が確保されているか確認。

kWh余力率の結果について

第1週 (12月4日～12月10日) ・ 第2週 (12月11日～12月17日)

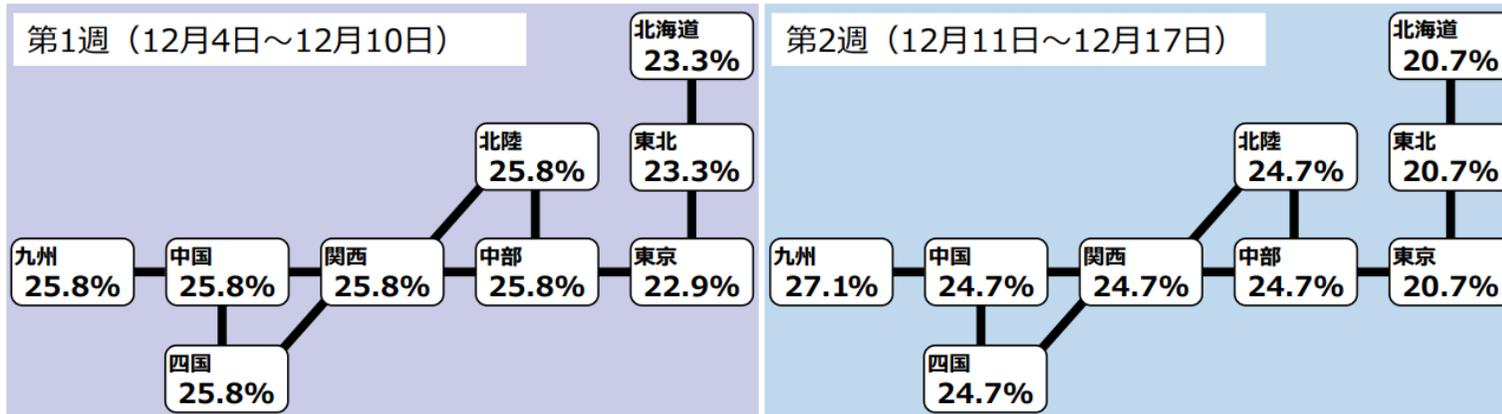
3

■ kWh余力率は、**第1週は3ブロックに分かれ、北海道～東北が23.3%、東京が22.9%、中部～九州が25.8%、第2週も3ブロックに分かれ、北海道～東京が20.7%、中部～四国が24.7%、九州が27.1%**であった。

■ このため、直ちに追加の需給対策を実施する状況にはないが、冬季は気象条件によりkWh余力が低下する傾向にあることから、今後も注視が必要である。

■ また、電源の計画外停止 (特に大規模なベースロード電源)、需要・再エネ出力の変動、燃料調達状況により、kWh余力率は変動することに留意が必要である。

※例えば、大規模なベースロード電源 (100万kW) が停止すると、全国の1週間の需要の1.0% (168GWh) 程度、太陽光・風力の出力が10%低下すると、全国の1週間の需要の0.8% (141GWh) 程度の電力量の減少となる (7日間の停止又は出力低下で換算した。)



・ kWh余力率は連系線の空容量の範囲で、極力同一の余力率となる電力融通の実施を想定したものであり、空容量が十分にあれば、同一のkWh余力率となる。

- ◆ 直近の気象予報に基づく需要想定や発電機の計画外停止状況を踏まえ、週間単位のkWバランスを確認した。（期間は7月9日～9月30日まで毎週実施。評価結果を広域HPにて発信）
 - ① 週間計画の概況（毎週木曜日に公表される週間広域予備率）
 - ② kWモニタリング（需要を厳気象発生時の想定需要（H1需要等）に置き換えたリスク評価）
- リスク評価にて広域予備率5%を欠く場面においては、仮に全国的なH1需要発生時には需給が厳しい局面も在り得る週として、実需給断面まで需給動向をより注視している。（前々日以降の実需給断面で警報・注意報/準備情報発令に至る需給ひっ迫局面はなかった。）

<今夏の公表資料（抜粋）>

週間計画（対象期間：8/6～8/12）の結果①

翌週 3

- 例年の高需要期となり、8/8（月）～10（水）において、多くのエリアにてH3需要想定を超える高い水準を想定している。（特に、東京エリアは厳気象H1需要並みの水準を想定）
- 東京エリアを含むブロックでは、最小予備率想定時刻にて広域予備率5%を下回る日があるが、需給状況に応じた追加供給力対策により安定供給の確保を図る。（現状の供給力には追加供給力対策が計上されていない。）



評価対象期間：8月6日～8月12日（当該期間の平日の内、9エリアで最も予備率が低くなる日の情報）

	日付	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
最大需要発生想定時刻	8/10(水) 14:30	16.6	6.1	11.4	13.7	12.3	14.5	40.0	最大時12:00		
最小予備率発生想定時刻	8/9(火) 17:00	8.5	4.5	6.3	11.8	11.8	40.3	最大時20:30			

広域予備率情報（8/4時点）：広域予備率Web公表システム <https://web-kohyo.occto.or.jp/kks-web-public/>

※ 広域機関が、過去のデータより最大需要・最小予備率発生日数が多い時間帯を指定したものであり、各エリア毎の発生想定時刻とは異なる
参考：https://www.occto.or.jp/occtosystem2/oshirase/2021/files/2022_schedule_shitei_kouhyou_chuuten.pdf

kWモニタリング（対象期間：8/6～8/12）の結果①

翌週 4

- 翌週における気象リスクケースとして、週間計画の需要予想を厳気象H1需要に置き換えて評価。
- 厳気象発生に対応した追加供給力対策（電源 I 発電や火力増出力運転）を考慮することで、最大需要想定時刻/最小予備率想定時刻ともに、広域予備率5%以上の水準は確保できる見通しである。
- 今後も気象状況の変化や電源トラブルなどの需給動向を注視し、前々日、前日断面での確認を行い、広域予備率が5%を下回る場合に、政府や一般送配電事業者と連携し対策を講じる。

評価対象期間：8月6日～8月12日

【単位：予備率%】

	日付	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
最大需要発生想定時刻	8/10(水) 14:30	12.6	12.2	22.2	32.2	44.3	最大時12:00				
最小予備率発生想定時刻	8/9(火) 17:00	6.8	8.3	13.7	51.9	最大時20:30					

- ・ リスクケースの供給力前提
 - 全エリア：週間計画における供給力に加え、バランス停止機の起動や、厳気象発生に伴い想定される太陽光出力増分を考慮更に、厳気象発生に対応する追加供給力対策として、電源 I 発電と火力増出力運転も加味
 - 本試算実施は8月4日であり、それ以降にHJKS（発電情報公開システム）等において公開された運転・停止情報については、本リスクケースの試算には反映していない。